

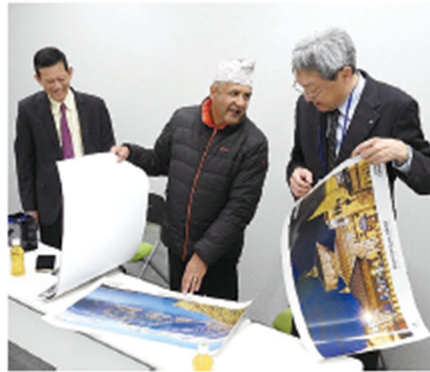
【オリコンサルグローバル ネパールの学校復興事業関係者と会談】

ネパールの学校復興
事業関係者と会談

オリコンサルグローバル

オリエンタルコンサルタンツグローバルの米澤栄二社長らは11月29日、東京都新宿区の本社で、同社がネパールで取り組んだ「ネパール国緊急学校復興事業」のプロジェクト・ディレクターのデイリ・ラム・ルインテル氏ら8人と会談した。ルインテル氏は同社の震災復興への関わりが深く、同事業で学校の復興を支援して274校が完成したことに謝意を示した。

ネパールでは2015年4月に大型地震が発生。特に甚大な被害があった同国



会談する（右から）米澤社長、ルインテル氏、オリエンタルコンサルタンツグローバルの黄鳳執行役員（オリコンサルグローバル提供）

の6郡を対象に、国際協力機構（JICA）の円借款事業として「ビルド・バック・（より良い復興）」というコンセプトの下、全274校の小中高等学校施設の

再建・耐震化が行われた。事業は17年1月に着工し、23年5月に竣工した。オリエンタルコンサルタンツグローバルは詳細設計・入札支援・施工監理などの案件

管理を担当した。

地震により全壊するなど、の被害を受けた教室数は3万1000以上という。100万人近い生徒の学びの場を失った。